

## ■ 教員の著書・論文 (ABC 順) ■

(2019. 12~2020. 11)

### 【馬場 幸子】

- 『スクールソーシャルワーク実践スタンダード-実践の質を保証するためのガイドライン』(著書・単)/明石書店 2020.03
- 「I 基礎編 第3章第5節 スクールソーシャルワーカーから見えてくる子どもの貧困」pp.71-75、「II 応用編 第1章第5節 スクールソーシャルワーカーによる包括的な支援とネットワークづくり」pp.144-149、松田恵示監修 入江裕子・加瀬進編著『子どもの貧困とチームアプローチ-“見えない”“見えにくい”を乗り越えるために-』(著書・共)/書肆クラレ 2020.04
- 「多文化家族と虐待~学校現場から~」(論文・単)/『臨床心理学』第20巻第5号 pp.601-605、金剛出版 2020.09
- 「スクールソーシャルワーカーによる「チーム体制の構築・支援」~教育相談委員会の役割と協働に焦点を当てて~」(論文・共)/『学校ソーシャルワーク研究』第15号 pp.78-89、日本学校ソーシャルワーク学会 2020.10

### 【藤井 博志】

- 『地域福祉教育のあり方プロジェクト報告-協同による社会資源開発アプローチ』(報告書・共編)/日本地域福祉学会 2019.12
- 「共生社会における官民協働のあり方-地域福祉の政策化をめぐる-」(論文・単)/上野谷加代子編『共生社会におけるソーシャルワークの役割』pp.133-147、ミネルヴァ書房 2020.03
- 『令和元年度 厚生労働省老人保健健康増進等事業 住民主体の活動と専門職の連携による在宅高齢者支援のあり方に関する調査研究事業 住民主体の地域ケアの展開 専門職協働と自治体支援のあり方』(報告書・編)/特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター 2020.03
- 「見える社協から、魅せる社協へ」(書評・単)/『地域福祉研究』公 No.8 (通算 No.48) pp.142-143、日本生命済生会 2020.03
- 『地域福祉がバナンスをつくる』(著書・共編)/全国社会福祉協議会 2020.07

### 【藤井 美和】

- 「震災の苦難の中で」(論説・単)/『神戸新聞「針路21」』1・2面、神戸新聞社 2020.3.9. 朝刊
- 「ソーシャルワークとスピリチュアリティ-死生学から見る人間理解-」(論文・単)/『ソーシャルワーク実践研究』第11号 pp.2-14、ソーシャルワーク研究所 2020.03

### 【橋本 直子】

- 「アルコール依存と地域連携-専門医療中心の連携から地域中心の連携へ-」(論文・単)/『ソーシャルワーク研究』第46巻第2号 pp.25-32、相川書房 2020.07

### 【ホー サミュエル】

- 「Impact of Presenting in L2 to Foreign Students on L2 Motivation, Attitudes, and Selves」(論文・共)/『Human Welfare』第12巻第1号 pp.119-131、関西学院大学人間福祉学部研究会 2020.03
- 「Moves and Steps Involved in Applied Linguistic Conference Abstracts」(論文・共)/『Human Welfare』第12巻第1号 pp.133-142、関西学院大学人間福祉学部研究会 2020.03

### 【林 眞帆】

- 「判断能力が不十分な人への意思決定支援と医療ソーシャルワーク：医療ソーシャルワーカーへのアンケート調査を踏まえ」(論文・共)/『別府大学紀要』第61号 pp.59-74、別府大学 2020.02

### 【林 直也】

- 「スポーツチームが地域社会へ果たす役割-試合観戦者のチーム・アイデンティティとソーシャル・キャピタルとの関係から考える-」(論文・共)/『人間福祉学研究』第12巻第1号 pp.73-89、関西学院大学人間福祉学部研究会 2019.12
- 「キャンプ実習が大学生のコミュニケーションスキル及び社会人基礎力に及ぼす効果に関する研究」(論文・共)/『Human Welfare』第12巻第1号 pp.103-118、関西学院大学人間福祉学部研究会 2020.03

### 【茨木 正志郎】

- 「of 属格と後置属格の境界」(論文・単)/『日本英文学会中部支部第71回(2019年度秋季大会) Proceedings』2020.02
- 「英語の冠詞の出現・発達について」(論文・単)/『日本英文学会東北支部第74回(2019年度秋季大会) Proceedings』2020.02
- 「A Note on Post-Genitive in Early English」(論文・単)/『近代英語研究』36号 pp.33-41、近代英語協会 2020.07

### 【市瀬 晶子】

- 「自殺念慮を抱えて生きる当事者の経験を扱う自殺予防アプローチの探究-オープン・ダイアログの枠組みを手がかりとして-」(論文・単)/『人間福祉学研究』第12巻第1号 pp.129-149、関西学院大学人間

福祉学部研究会 2019.12

## 【池埜 聡】

- 『「意識分析」がもたらす革新：社会福祉研究の立場から』pp.177-201、岩本通弥編著『方法としての〈語り〉：民俗学をこえて』(著書・分担執筆)/ミネルヴァ書房 2020.04
- 『「トラウマ理論」pp.241-245、大塚美和子・西野緑・峯本耕治編『「チーム学校」を実現するスクールソーシャルワーク：理論と実践をつなぐメソッド・アプローチの展開』(著書・分担執筆)/明石書店 2020.08
- 「ソーシャルワークの価値の体現に資するマインドフルネス：“Bare Attention”からの脱却と社会正義の発露に向けて」(論文・単)/『人間福祉学研究』第12巻第1号 pp.103-127、関西学院大学人間福祉学部研究会 2019.12
- 『「第2世代マインドフルネス」の出現と今後の展望：社会正義の価値に資する『関係性』への視座を踏まえて」(論文・共)/『Human Welfare』第12巻第1号 pp.87-102、関西学院大学人間福祉学部研究会 2020.03

## 【生田 正幸】

- 「テクノロジーが変える課題先進国の福祉と介護」(論文・単)/『働く広場』通巻510号 pp.2-3、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 2020.02
- 「老人保健事業推進費等補助金による調査研究事業に関する一考察」(論文・単)/『Human Welfare』第12巻第1号 pp.45-55、関西学院大学人間福祉学部研究会 2020.03

## 【今井 小の実】

- 「愛国婦人会と社会事業－大正後期の山口支部の活動に焦点をあてて－」(論文・単)/『Human Welfare』第12巻第1号 pp.71-86、関西学院大学人間福祉学部研究会 2020.03

## 【河鱈 一彦】

- 「柔道における頭頸部外傷高リスク群勘弁抽出法の有効性に関する実証研究」(論文・単)/『柔道』Vol.91 No.11 pp.26-35、講道館 2020.11

## 【川島 恵美】

- 「初年次実践「教育」の効果の研究－質的統合法(KJ法)を通して学生の学びを分析する－」(研究ノート・共)/『日本社会福祉教育学会誌』第20・21号 日本社会福祉教育学会 2020.03

## 【小西 砂千夫】

- 『地方財政改革の現代史』(著書・単)/有斐閣 2020.04
- 『日本の地方財政(第2版)』(著書・共)/有斐閣 2020.11

- 「連載 地方財政法の70年(21)地方債等⑥(第5条～第5条の8、第8条)」(論文・単)/『地方財務』ぎょうせい 2019.12
- 「地域医療構想の受け止め方－統合・再編病院の実名公表をめぐる」(論文・単)/『地方財務』ぎょうせい 2019.12
- 「地方財政の制度形成史を志す－、自らの財政学研究の歩みを振り返って」(論文・単)/『住民行政の窓』日本加除出版 2020.01
- 「連載 地方財政法の70年(22)地方債等⑦(第5条～第5条の8、第8条)」(論文・単)/『地方財務』ぎょうせい 2020.01
- 「地方行政2019年の三大ニュースと2020年の展望－社会の範となるため、襟を正すことが求められた一年」(論文・単)/『地方財務』ぎょうせい 2020.01
- 「人口減少時代の県と市町村の総力戦－「奈良モデル」とそれを応援する地方財政措置」(論文・単)/『住民行政の窓』日本加除出版 2020.02
- 「連載 地方財政法の70年(23)国と地方の負担区分等①(第9条～第24条)」(論文・単)/『地方財務』ぎょうせい 2020.02
- 「令和2年度地方財政対策と地方税制改正－懸案事項に堅実に対応」(論文・単)/『地方財務』ぎょうせい 2020.02
- 「奈良モデルは提案する－県と市町村のいまどきの関係① 人口減少時代の行政体制の課題」(論文・単)/『住民行政の窓』日本加除出版 2020.03
- 「連載 地方財政法の70年(24)国と地方の負担区分等②(第9条～第24条)」(論文・単)/『地方財務』ぎょうせい 2020.03
- 「令和2年度普通交付税の算定方法の改正等に関する想定問答」(論文・単)/『地方財務』ぎょうせい 2020.03
- 「奈良モデルは提案する－県と市町村のいまどきの関係② 奈良県の地域課題と向き合うために－奈良モデルの形成過程」(論文・単)/『住民行政の窓』日本加除出版 2020.04
- 「連載 地方財政法の70年(25)国と地方の負担区分等③(第9条～第24条)」(論文・単)/『地方財務』ぎょうせい 2020.04
- 「下水道事業の健全性をめぐって」(論文・単)/『下水道協会誌』日本下水道協会 2020.05
- 「奈良モデルは提案する－県と市町村のいまどきの関係③ 県内市町村から理解を得て発展型に－奈良モデルの形成過程(2)」(論文・単)/『住民行政の窓』日本加除出版 2020.05
- 「連載 地方財政法の70年(26)国と地方の負担区分等④(第9条～第24条)」(論文・単)/『地方財務』ぎょうせい 2020.05
- 「泉佐野市ふるさと納税訴訟の高裁判決をめぐって」(論文・単)/『地方財務』ぎょうせい 2020.05
- 「奈良モデルは提案する－県と市町村のいまどきの関係④ 確かな成果を基礎にした新たな展開－奈良モデル」

- ルの形成過程 (3)」（論文・単）／『住民行政の窓』日本加除出版 2020.06
- 「連載 地方財政法の 70 年 (27) 国と地方の負担区分等⑤ (第 9 条～第 24 条)」（論文・単）／『地方財務』ぎょうせい 2020.06
  - 「新型コロナウイルス対策と自治体の財政運営」（論文・単）／『地方財務』ぎょうせい 2020.06
  - 「地方税制度のあり方と事務配分の態様－地方税法制定 70 周年に想う」（論文・単）／『地方税』ぎょうせい 2020.06
  - 「奈良モデルは提案する－県と市町村のいまどきの関係⑤ 道州制と関西広域連合との関係」（論文・単）／『住民行政の窓』日本加除出版 2020.07
  - 「連載 地方財政法の 70 年 (28) 国と地方の負担区分等⑥ (第 9 条～第 24 条)」（論文・単）／『地方財務』ぎょうせい 2020.07
  - 「地方公会計の推進に関する研究会 (令和元年度) 報告書の解説」（論文・単）／『地方財務』ぎょうせい 2020.07
  - 「新型コロナウイルス対策と自治体の財政運営」（論文・単）／『ガバナンス』ぎょうせい 2020.08
  - 「奈良モデルは提案する－県と市町村のいまどきの関係⑥ 原点としての道路インフラの長寿命化と市町村税の収税強化－奈良モデルの成果 (1)」（論文・単）／『住民行政の窓』日本加除出版 2020.08
  - 「連載 地方財政法の 70 年 (29) 地方公営企業 (第 6 条) ①」（論文・単）／『地方財務』ぎょうせい 2020.08
  - 「第 2 次補正予算における新型コロナウイルス対策と自治体の財政運営」（論文・単）／『地方財務』ぎょうせい 2020.08
  - 「新型コロナウイルス対策への財政措置と市町村の課題」（論文・単）／『PRACTICE』北海道市町村振興協会 2020.09
  - 「奈良モデルは提案する－県と市町村のいまどきの関係⑦ 県水道ファシリティマネジメント－奈良モデルの成果 (2)」（論文・単）／『住民行政の窓』日本加除出版 2020.09
  - 「連載 地方財政法の 70 年 (30) 地方公営企業 (第 6 条) ②」（論文・単）／『地方財務』ぎょうせい 2020.09
  - 「泉佐野市ふるさと納税訴訟最高裁判決を読む」（論文・単）／『地方財務』ぎょうせい 2020.09
  - 「奈良モデルは提案する－県と市町村のいまどきの関係⑧ 南和地域における広域医療提供体制の再構築－奈良モデルの成果 (3)」（論文・単）／『住民行政の窓』日本加除出版 2020.10
  - 「連載 地方財政法の 70 年 (31) 地方公営企業 (第 6 条) ③」（論文・単）／『地方財務』ぎょうせい 2020.10
  - 「景気の大幅後退局面における自治体の財政運営と基本方針 2020」（論文・単）／『地方財務』ぎょうせい 2020.10
  - 「奈良モデルは提案する－県と市町村のいまどきの関係⑨ 社会保障分野における市町村との連携・協働－奈良モデルの成果 (4)」（論文・単）／『住民行政の窓』日本加除出版 2020.11
  - 「連載 地方財政法の 70 年 (32) 地方公営企業 (第 6 条) ④」（論文・単）／『地方財務』ぎょうせい 2020.11
  - 「自治体からの要望に応えた 2020 年度地方財政対策」（評論・単）／『i-jamp (時事通信社)』時事通信社 2020.01
  - 「地方交付税法創設から 70 年」（評論・単）／『自治日報』自治日報社 2020.01
  - 「泉佐野市ふるさと納税訴訟の論点」（評論・単）／『i-jamp (時事通信社)』時事通信社 2020.02
  - 「令和 2 年度の地方財政計画と社会保障」（評論・単）／『地方議会人』中央文化社 2020.03
  - 「新型コロナウイルス対策関連の地方財政措置」（評論・単）／『i-jamp (時事通信社)』時事通信社 2020.05
  - 「泉佐野市ふるさと納税訴訟最高裁判決について」（評論・単）／『i-jamp (時事通信社)』時事通信社 2020.07
  - 「臨時交付金の増額で出された宿題の重さに要注意」（評論・単）／『i-jamp (時事通信社)』時事通信社 2020.07
  - 「夏休みを前に－コロナ禍で大学生活を奪われた学生を思いながら」（評論・単）／『チャペル週報 (関西学院)』関西学院宗教センター 2020.07
  - 「地方交付税 70 年 (その 2)」（評論・単）／『自治日報』自治日報社 2020.08
  - 「コロナ禍での自治体財政運営における減収補填債発行のススメ」（評論・単）／『i-jamp (時事通信社)』時事通信社 2020.09
  - 「国税・地方税の減収が予想される中での 2021 年度の地方財政の行方」（評論・単）／『i-jamp (時事通信社)』時事通信社 2020.10
- 【李 善恵】**
- 「在日コリアン高齢者に対する介護保険サービス提供の現状と課題－在日コリアン集住地区の A デイサービスにおけるフィールドワークを通じて－」（論文・単）／『同志社社会福祉学』33 号 pp.80-97、同志社大学社会福祉学会 2019.12
  - 「昭和戦前期における神戸「イエス団」活動からみる社会事業の実践」（論文・単）／『キリスト教社会福祉学研究』52 号 pp.58-70、日本キリスト教社会福祉学会 2020.01
- 【松岡 克尚】**
- 「障害者の社会的孤立と地域福祉の支援の方向性」（論文・単）／『人間福祉学研究』第 12 巻第 1 号 pp.43-56、関西学院大学人間福祉学部研究会 2019.12
  - 「福祉教育における「インベアメント」：大学生の文化

的能力養成に着目して」(論文・共)／『Human Welfare』 第12巻第1号 pp.183-194、関西学院大学人間福祉学部研究会 2020.03

【嶺重 淑】

- 「イエスは何を語ったのか?—キリスト教の原点を求めて(五)」(論文・単)／『キリスト教文化』 第14号 pp.270-280、かんよう出版 2019.12
- 「弟子の条件—ルカ14:25-35の積義的研究」(論文・単)／『関西学院大学キリスト教と文化研究』 第21号 pp.13-29、関西学院大学キリスト教と文化研究センター 2020.03
- 「壁を越える福音—ルカ文書における共生・共存」(論文・単)／『聖書学論集』 第51号 pp.27-47、日本聖書学研究所 2020.07
- 「父の愛の譬え—ルカ15:11-32の積義的考察」(論文・単)／『ヴィア・メディア(VIA MEDIA)』 第15号 pp.2-20、ウイリアムス神学館 2020.08

【溝畑 潤】

- 「重心動揺図を用いた重心動揺パターンの評価について—小学生の重心動揺パターンと重心動揺値および体力テストの関係から—」(論文・共)／『大阪体育学研究』 58巻 pp.29-39、大阪体育学会 2020.03

【森重 裕子】

- 「列島ランナー(136)ブルキナファソで、疫学と開発とビジネスの間を行ったり来たり:女性や子どもの問題に立ち向かう」(論文・単)／『公衆衛生』 84巻7号 pp.469-473、医学書院 2020.07

【中野 陽子】

- 「Impact of Presenting in L2 to Foreign Students on L2 Motivation Attitudes, and Selves」(論文・共)／『Human Welfare』 第12巻第1号 pp.119-131、関西学院大学人間福祉学部研究会 2020.03
- 「Contextual Influence on the Prediction of Relative-Clause Attachment Ambiguity Resolution: An Eye-Tracking Study」(論文・単)／『言語と文化』 第23号 pp.49-65、関西学院大学言語教育研究センター 2020.03
- 「The Effects of Shadowing on Implicit and Explicit Knowledge Use for Japanese Learners of English」(論文・共)／『ことばの科学研究』 第21号 pp.19-38、ことばの科学会 2020.05
- 「Factors for Resolving Relative-Clause Attachment Ambiguities」(論文・単)／『Cross-Linguistic & Cross-Cultural Studies』 第14号 pp.103-123、中国社会科学出版社 2020.07

【西村 浩子】

- 「Effects of Silent English Sentence Reading Training on Processing Formulaic and Non-Formulaic Sequence Knowledge in the L2 Mental Lexicon」(論文・単)／『英

語教育研究』 第43号 pp.57-76、関西英語教育学会 2020.03

- 「Impact of Presenting in L2 to Foreign Students on L2 Motivation, Attitudes, and Selves」(論文・共)／『Human Welfare』 第12巻第1号 pp.119-131、関西学院大学人間福祉学部研究会 2020.03

【大和 三重】

- 「日本の介護人材不足と外国人介護労働者の受入れをめぐる課題—神戸市の外国人介護人材実態調査の結果から—」(論文・単)／『Human Welfare』 第12巻第1号 pp.57-69、関西学院大学人間福祉学部研究会 2020.03
- 「JAPAN REPORT in COVID-19 and SOCIAL WORK: A COLLECTION OF COUNTY REPORT」(報告書・共)／『IASSW-COVID-19-and-Social-Work-Country-Reports-Final-1.pdf』 pp.82-92、Members of the COVID-19 Social Work Research Forum 2020.07

【坂口 幸弘】

- 「救急外来での終末期患者の家族ケアに対する看護管理者の評価および組織体制の実態とその関連」(論文・共)／『日本看護科学会誌』 第39巻1号 pp.288-297、日本看護科学会 2019.12
- 「犯罪被害によるきょうだいの死別体験に関する研究の動向」(論文・共)／『心的トラウマ研究』 第15号 pp.47-55、兵庫県こころのケアセンター 2020.01
- 「Insomnia and changes in alcohol consumption: Relation between possible complicated grief and depression among bereaved family caregivers」(論文・共)／『Journal of Affective Disorders』 Vol.275 pp.1-6、Elsevier 2020.01
- 「死別による悲嘆とグリーフケアの基本」(論文・単)／『智山ジャーナル』 第91号 pp.6-13、真言宗智山派宗務庁 2020.02
- 「遺された者の悲嘆と死者の尊厳」(論文・単)／『兵庫県人権啓発協会研究紀要』 第21輯 pp.81-105、兵庫県人権啓発協会 2020.03
- 「精神科病院に勤務する看護師における患者の自殺に直面した経験とストレス反応、対処方略、複雑性悲嘆との関連」(論文・共)／『産業ストレス研究』 第27巻2号 pp.241-249、日本産業ストレス学会 2020.04
- 「マインドフルネスを活用した「セルフケアプログラム」の試み〜一次予防プログラムとしての有用性の検討〜」(論文・共)／『産業ストレス研究』 第27巻2号 pp.263-270、日本産業ストレス学会 2020.04
- 「「喪失」による悲嘆と、求められるグリーフケア」(論文・単)／『訪問看護と介護』 Vol.25 No.5 pp.356-363、医学書院 2020.05
- 「Measuring the benefits of respite care use by children with disabilities and their families」(論文・共)／『Journal of Pediatric Nursing』 Vol.53 pp.14-20、Elsevier 2020.07
- 「犯罪被害による子どもの死が児童期・青年期のきよ

うだいに及ぼす影響の探索 (続報) - 親の感情・認識と親子関係の変化」(論文・共) / 『死の臨床』 43 巻 1 号 pp.165-172、日本死の臨床研究会 2020.08

- 「遺族ケア」(論文・単) / 『月刊薬事』 Vol.62 No.14 pp.216-221、じほう 2020.10

#### 【桜井 智恵子】

- 「『民意』と政治的態度のつくられ方」(著書・共) / 太田出版 2020.05
- 『自立へ追い立てられる社会』(著書・共) / インパクト出版会 2020.06
- 「資本制社会が求めた道徳教育」(論文・単) / 『唯物論研究』第 149 号 pp.66-73、季報『唯物論研究』刊行会 2019.12
- 「EdTech コロナショック」(論文・単) / 『COVID-19 コンセプト・ペーパー (関西学院大学人間福祉学部 HP)』 関西学院大学人間福祉学部 2020.09

#### 【佐藤 洋】

- 「Impact of Hyperglycemia on Long-Term Outcome in Patients With ST-Segment Elevation Myocardial Infarction」(論文・共) / 『Am J Cardiol.』 125 (6) pp.851-859、Elsevier 2020.03
- 「Population-specific and trans-ancestry genome-wide analyses identify distinct and shared genetic risk loci for coronary artery disease」(論文・共) / 『Nat. Genet.』 Online ahead of print.PMID: 33020668 pp.doi: 10.1038/s41588-020-0705-3、Nature Publishing Group 2020.10

#### 【武田 文】

- 「外国人母子保健に関する CBPR から見えてくる「地域社会と外国人」: 多文化共生から多文化共創へ」(論

文・共) / 『人間福祉学研究』第 12 巻第 1 号 pp.52-72、関西学院大学人間福祉学部研究会 2019.12

- 「第 7 回関学レインボーウィークを中心とした関西学院における多様性尊重の取り組み: Kwansai Grand Challenge 2039 にむけて」(報告・共) / 『関西学院大学人権研究』第 24 号 pp.61-69、関西学院大学人権教育研究室 2020.03
- 「関西学院大学における人権教育研究の取り組み」(コラム・単) / 『りべらちお』 34 号 pp.2-4、四国地区大学人権教育研究協議会 2020.06

#### 【山 泰幸】

- 「第 8 章 意識分析における「語り」と「記憶」の位置」『方法としての〈語り〉- 民俗学をこえて -』(著書・共) / ミネルヴァ書房 2020.04

#### 【山本 隆】

- 「福祉コモンズと社会的企業」(論文・共) / 『Human Welfare』第 12 巻第 1 号 pp.29-44、関西学院大学人間福祉学部研究会 2020.03
- 「EU 離脱国民投票後の『福祉国家』英国とその教育を展望する～新福祉多元主義 ボランティア・コミュニティ・セクターを中心に～」(論文・単) / 『日英教育学会 (2020 年度ディスカッションペーパー)』日英教育学会 2020.09

#### 【安田 美予子】

- 「障害者支援施設におけるアプリシエイティブ・インタワイアリーを用いた組織開発」(論文・単) / 『社会福祉学』第 61 巻 3 号 pp.101-114、日本社会福祉学会 2020.11